

整理番号 : / 8 - 8 - 11

医学系研究に関する情報公開について

西暦 2018 年 6 月 25 日作成

下記の研究は、福岡大学医の倫理委員会から承認され、病院長の許可を得て実施するものです。

インフォームド・コンセントを受けない場合において、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」第 5 章第 12.1 に基づき、以下の通り情報公開いたします。

研究課題名	骨端線閉鎖前の距骨骨軟骨損傷に対する鏡視下逆行性ドリリング術の治療成績
研究期間	病院長許可日～西暦 2020 年 3 月 31 日
研究責任者	整形外科 吉村一朗
試料・情報の収集期間	<input type="checkbox"/> : 新たな情報を取得する場合 : 病院長許可日～西暦 年 月 日 <input checked="" type="checkbox"/> : 既存試料・情報を利用する場合 <input checked="" type="checkbox"/> 後向き期間 : 西暦 2015 年 1 月～西暦 2018 年 6 月 <input type="checkbox"/> 前向き期間 : 病院長許可日～西暦 年 月 日
研究対象者	当院にて骨端線閉鎖前の距骨骨軟骨損傷に対し、鏡視下逆行性ドリリング術を施行した症例
研究の意義と目的	鏡視下ドリリング術は順行性と逆行性の 2 つの術式がある。順行性は、経脛骨側よりドリリングを行うため、脛骨側の軟骨損傷を来す可能性がある。一方、逆行性ドリリング術は、足根洞よりドリリングを行うため、関節軟骨を損傷せずに母床の軟骨下骨の血流再開が期待でき、骨軟骨片の安定化を目指すことができる術式である。成人症例に対し、逆行性ドリリング術を施行し、治療成績が良好である報告はあるが、骨端線閉鎖前の小児距骨骨軟骨損傷に対し、逆行性ドリリング術の治療成績を評価した報告はない。
研究の方法	後ろ向き研究。本研究の目的は、骨端線閉鎖前の距骨骨軟骨損傷に対し、鏡視下逆行性ドリリング術の治療成績を評価することである。
研究に用いる試料・情報	対象患者の診療録、手術記録、単純 X 線検査データ、CT データ、MRI データ
外部への試料・情報の提供	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ⇒ 提供先の研究機関名 : 提供先の情報管理責任者 :
外部からの試料・情報を利用	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ⇒ <input type="checkbox"/> : 当研究機関では特定の個人を識別することができない <input type="checkbox"/> : 当研究機関では特定の個人を識別することができる

情報管理責任者	整形外科 吉村一朗
研究のための試料・情報を利用する者	当院：医の倫理委員会で承認され病院長から許可された研究者 他施設：各施設の倫理委員会で承認され研究機関の長から許可された研究者
個人情報の保護	収集した試料・情報は、匿名化（どのデータが誰のものか分からなくすること）した上で本研究に利用します。国が定めた倫理指針に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
研究協力の任意性と撤回の自由	<p>この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究に参加を希望されない方（患者さん自身がすでに亡くなられている場合にはそのご家族）は下記の問い合わせ先へご連絡ください。患者さんの試料・情報を本研究に利用しません。ただし、ご連絡を頂いた時点で、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、試料・情報を削除できないことがあります。不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記の問い合わせ先までご連絡ください。この研究への試料・情報の利用を断っても、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。</p> <p>また、患者さんのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。</p>
試料・情報の利用または他の研究機関への提供の停止について	患者さんまたはその代理人のご希望により、患者さんが識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止することができます。試料・情報の利用または提供の停止を希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。
問い合わせ先	福岡大学病院 整形外科 担当者：吉村一朗 電話 092-801-1011（代表） （対応可能時間 平日 8 時 40 分～16 時 40 分）